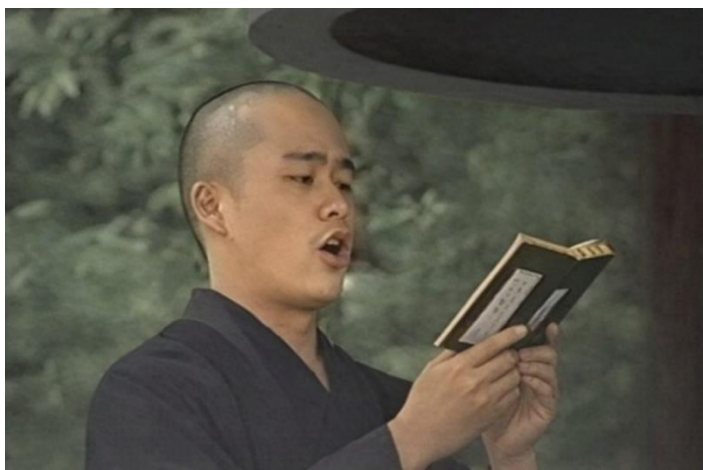


東光寺たより63

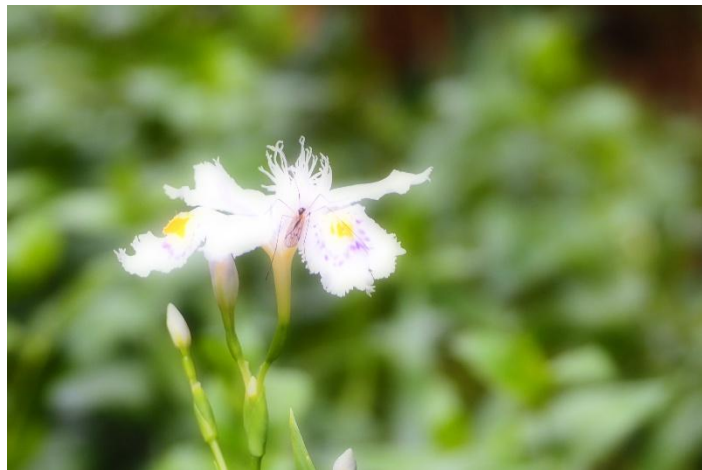
文責 東光寺英隆

昏鐘のかなたに♪

タイトルは晩にゴォーンと大鐘をつく事。夕方になると大鐘をついて、暮れの到来を知らせます。大体、どのお寺にも大鐘は有って、晩はつくようにしております。住職も下積み時代に僧堂で鐘をついておりました。観音経を突きながら誦むのでありますが、この時の誦むスピードが速く最初聞いた時に何誦んでるのが分からず???でした。後年記録映像が出てきて住職が鐘をつきながら誦んでるのを30年後に見て変わっとらんなと思いました。大声で誦んで喉を潰せと教えられホントに喉を潰した記憶が・・・潰したからって、発声に支障をきたすだけですが、そのくらい大声で誦んでみる、今を生きろというお示しだったのかもしれないね。



か？言葉で伝えにくい想いや感情を花に託して伝えるために生まれたとされており非言語コミュニケーションが持つ意味の大事さを確認する事が出来ます。目に見えない、言葉で表現出来ない部分へのアプローチ。我々、僧侶もこういった部分に着目していかなければなりませんね。



花言葉って？

健気に咲く花には、その花をイメージする花言葉が存在します。先の投稿で乗せた花梨の花は「優雅」満天星つつじは「上品」シャガは「反抗」シャガの花言葉には一瞬ギョッとしますね。此度はシャガにスポットを当てたいと思います。おおよそ、タケノコが生えてくるこの時期、竹藪等にひっそりと咲いてくるシャガの花はシカに食べられたりしていましたが、ところがどっこい、その位では絶えたりしません。ぎょーさん咲き誇っています。そういった忍耐強いところが反抗に繋がっているのかもしれないね。その他、白い藤の花や芝桜も咲いてきました。これらも見頃を迎えました。さて、花言葉って何故？存在してるのでしょうか？

遠方よりお越しの檀家さん♪

足元の悪い中ではありましたが、遠く遠方よりお墓参りにこられた檀家さんは必ず、当山の人形塚に献花をされます。次の日はすっかり良い天気となりその風光を画に撮ってみました。



イチゴパフェ作ったのだよ♪

沢山のイチゴを供養してもらった当山♪家族会議で何作ろうかと相談して、そうだ！パフェ作ろうという事でジョッキを出してきたんです♪あとはアイスクリームや生クリーム。フレークを用意して作ってみました。たより上では是非ご賞味あれ♪



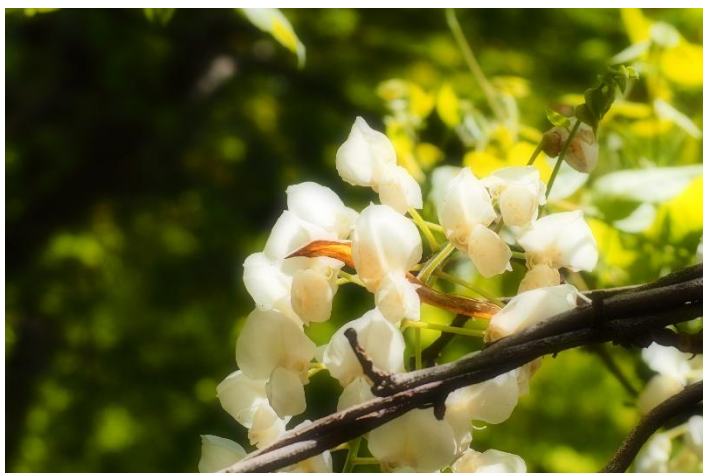
3回忌のお参りにて🐶

表記の年忌に際して当山にて厳修の運びとなりボク達の出番なんだ♪お客さんを快くお迎えするのはボク達の役目ですからね。故人も寂しくないように、曾孫さん達のこれからの活躍を念じて・・・



白い藤が咲きました♪

桜が散った後に咲く花が目白押しです♪この時期は白い藤の花が綺麗で見頃を迎えました♪数年に一度は剪定でバツサリ切りますが数年で元通りです♪このすさまじいパワーから連想される花言葉は以外にも“可憐”“決して忘れない”だと知って以外だよなと思いました♪



座禅会の様子♪

先日の座禅会で、当山副住職に座禅を組みやすいエクササイズを会員さんに教授してくれました。座禅会も多年に渡り、今回初めて座禅から離れて行ってみたエクササイズも新鮮さが会員さんに好評でした。

